東広島市公共下水道(防災・安全)(重点計画)(事後評価)

東 広島 市

令和 4 年 8 月 1 日

社会資本総合整備計画 事後評価書 令和04年08月01日

1上エ	《貝本総古登佛計画 事後評価書	Ī						<u>څ</u>	和04年08月01日
画の名	称 東広島市公共下水道(防災・安全)(重点計画	i)							
画の其	「の期間 平成30年度 ~ 平成31年度 (2年間) 重点配分対象の該当 ○								
交付対	東広島市								
画の目	標 本市は、南海トラフ地震防災対策推進地域に指	(定されており、下水道施設の地震)	対策を実施することにより、	安全・安心に暮らせるま	ちづくりを推進していきます	5.			
全体事	業費(百万円) 合計(A+B+C+D)	177 A	177 B	0 C	0 D	0 効果促進	事業費の割合 C / (A + B + ・	C + D)	0 %
			言十正	画の成果目標(定量的指/	霊		定量的指標の現況値及び目	標値	
番号		定量的指標の定	· ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			当初現況値	中間目標値		 冬目標値
		/C	(H30当初)	(H30末)	(H31末)				
1			 管理棟、福富浄化センター管	 理棟、高屋中継ポンプ場)の耐震化率を0%(H30当裕			(1.0.7/4)	
1 優先的に耐震化が必要な4施設(東広島浄化センター管理棟、黒瀬水質管理センター管理棟、福富浄化センター管理棟、高屋中継ポンプ場)の耐震化率を0%(H30当初)から75%(H31末)に増加させる。 耐震対策達成率 対策済施設数(施設)/ 耐震化が必要な施設数(施設)									
2		√の設置率を0%(H30当初)から10º	% (H31末)に増加させる。					'	
	マンホールトイレの設置率 マンホールトイレが設置された避難所数(箇所)/	マンホールトイレを設置すべき	避難所数(箇所)			0%	0%	10%	
	備考等		個別施設計画を含む -	国土強靱化を含む	- 定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む	- 流域水循環計画を含む	- 地域再生記	一
								1	

1

		事業	地域	交付	直接				要素となる事業名	事業内容	市区町村名 /	事業実施	 拖期間(年度)	全体事業費	費用	個別施設記
基幹事業(大)	大) 番号	種別	種別	対象	間接	事業者	種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)			R02 R03 R04		便益比	
		一体的に実施することにより期待される効果														
		備考														
水道事業		下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	終末処	-	東広島浄化センター(地	処理場の駆体補強	東広島市			84		-
	A07-001						理場		震対策)							
			1		1	1	1	1			1				1	
		下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	ポンプ	-	高屋中継ポンプ場他(地	ポンプ場の駆体補強	東広島市			47		-
	A07-002						場		震対策)							
		下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	終末処	-	黒瀬水質管理センター(処理場の駆体補強	東広島市			10		-
	A07-003						理場		地震対策)							
		下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	終末処	-		処理場の駆体補強	東広島市			22		-
	A07-004						理場		対策)							
	A07-005	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	下水道総合地震対策事業	計画策定・マンホールトイレ 整備	東広島市			14		未策定
										Em						
		総合地震	対策			1		1			T			T	ı	
											小計			177		
											合計			177		
			1	1	1	1	1		1	I.	1			1	l	

1 案件番号: 0000432005

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 東広島市において実施する	事後評価の実施時期 令和4年8月
NAME OF THE STATE	
	公表の方法
	本市ホームページで公表する
事業効果の発現状況	
	・処理場管理棟の耐震化を図ったことで、震災時における対応拠点の確保及び機器の監視設備機能の維持が可能となった ・マンホールトイレ整備について、詳細設計を実施した
定量的指標に関連する	
交付対象事業の効果の発現状況	
定量的指標以外の交付対象事業の	
効果の発現状況(必要に応じて記述)	
特記事項 (今後の方針等)	
・施設の改築更新に合わせた耐震化を ・下水道総合地震対策計画に基づくマ	進める ンホールトイレの整備を推進する

案件番号: 0000432005

目	標値の達用											
平 口	指標(略称) 日標値/実績値 1月標値と実績値に美が出た更因											
留写		大限吧	目標値と実績値に差が出た要因									
	耐震対策達成率											
1	最 終 目標値	75%	防災・減災、国土強靭化のための3か年緊急対策予算を活用するとともに、施設の改築時期と合わせた前倒し施工としたため									
	最 終 実績値	100%										
2	マンホールトイレの設置率											
	最 終 目標値	10%	整備対象施設との協議により、施工時期が変更となったため									
	最 終 実績値	0%										

1

参考図面(防災·安全交付金)

